

気温がかなり高くなると予想されています。

飽水管理を徹底し、葉色が薄いほ場は追加穂肥を施用しましょう！

1 生育概況

高温・無降雨日が続き、葉色が薄いほ場が多く見られますが、飽水管理と穂肥対応をしたほ場では葉色が維持されています。

コシヒカリ	草丈:長い	茎数:やや少~少	葉数:並	葉色:並
こしいぶき	草丈:-	茎数:やや多	葉数:並	葉色:濃い

	田植	出穂期	草丈(cm)			茎数(本/m ²)			葉数(葉)			葉色(SPAD値)			調査	
			本年	指標比	前年比	本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差		
コシヒカリ	下稲塚	5/12	-	98	108%	92%	350	90%	84%	13.9	+0.4	+0.9	30.4	-2.6	-3.0	7/30
	南新保	5/10	-	105	115%	105%	301	77%	100%	13.4	-0.1	+1.0	34.1	+1.1	-0.4	7/29
	吉崎	5/12	-	101	111%	100%	389	100%	89%	13.4	-0.1	-0.2	32.6	-0.4	-0.9	7/29
	平均		-	101	111%	98%	347	89%	90%	13.6	+0.1	+0.6	32.4	-0.6	-1.4	-
	上百々	5/24	-	97	107%	91%	457	117%	115%	13.3	-0.2	-0.1	29.1	-3.9	-5.4	7/29
	関山	5/21	-	90	115%	95%	439	129%	111%	13.0	+0.5	+0.5	28.9	-5.1	-3.5	7/30
こしいぶき	下稲塚	5/12	7/24	-	-	-	388	102%	96%	13.0	+0.0	-0.2	34.5	+0.5	-0.9	7/30
	潟町	5/18	7/28	-	-	-	408	107%	115%	13.2	+0.2	+0.0	40.8	+6.8	-0.8	7/29
	平均		-	-	-	-	398	105%	105%	13.1	+0.1	-0.1	37.7	+3.7	-0.8	-

2 今後の気象〔北陸地方1か月予報(7/26-8/25)、新潟地方気象台発表〕

8/8まで気温がかなり高く、降水量が少ない状態が続く見込みです。また、7/30~8/4までは、最高気温は32~38℃、最低気温は24~28℃と高温が予報されており、台風の進路によっては高温・乾燥条件が発生するおそれもあります。

3 今後の管理

- 稲の活力を維持するため、地域の番水計画等を確認し、計画的に飽水管理を継続しましょう。また、暑いときに深水にすると根腐れを助長し、収量・品質の低下につながるの、湛水するときは3cm程度の浅水にしましょう。
- 葉色が薄いほ場は、前回の情報を参考に3回目穂肥や追加穂肥を行きましょう。
- 出穂期後も飽水管理を継続し、完全落水は出穂期25日後以降にしましょう。
- 台風等の影響で乾燥した強風や極端な高温が予想される場合は、白穂等の発生を防ぐため早めにかん水しましょう。
- 斑点米カメムシ類の発生量が多いので(注意報発令中)、農道・畦畔の草刈りや水田内のノビエ及びホタルイの除去に努めましょう。また、薬剤防除の場合、剤型により散布適期が異なるので、ラベル等を確認し適期に散布しましょう。

※限りある農業用水は地域全体で大切に使い、かけ流しは絶対にやめましょう。

※農作業中はこまめな休息や水分補給等の熱中症対策をしましょう。

問い合わせ先 上越農業普及指導センター作物担当(電話025-526-9406)